



新着本案内8月号

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館

『その話、諸説あります。』
ナショナルジオグラフィック編 (049/ナ)



様々なジャンルで提唱されている24の謎と、その解明に迫る諸説を紹介しています。

『カント『純粋理性批判』』西研著 (049/ナ)



哲学史上の最高峰の難解を誇り、専門家も読むことに困難する哲学者カントの著作『純粋理性批判』を、丁寧に解きほぐします。

『「いいね!」の魔力』

ゆうきゆう著 (141.93/ユ)



精神科医の著者が「いいね!」を心理学的に解説し、SNS依存から抜け出すコツ、承認欲求を味方につける方法などを教えます。

『ヒロシマ消えたかぞく』

指田和著/鈴木六郎写真 (210.75/サ)



広島の幸せな家族が原爆によって命を引き取るまでの道程を描く、家族で平和を考えるための写真絵本です。

『謎解き日本列島』

宇田川勝司著 (291.04/ウ)



日本各地で見られる日常の光景や人、モノ、そして地図にひそむ謎や疑問を解き明かします。

『名古屋のトリセツ』

日本経済新聞社編 (302.15/ニ)



「魅力の薄い土地」とささやかかれ、「名古屋飛ばし」をされてしまう残念な名古屋の知られざる魅力を、日経の通勤族記者が取材とデータを用いて引き出します。

『世界一楽しい決算書の読み方』

大手町のランダムウォーカー著 (336.83/オ)



Twitterで3万人が熱狂! クイズ×会話で、数字に隠されたビジネス戦略が見えてきます。決算書のキホンをマスターできる一冊です。

なるにはBOOKS

『環境学部』大岳美帆著 (376.87/オ)

『教養学部』木村由香里著 (376.87/キ)



学部名だけではイメージしづらい大学の勉強と進路の疑問を解決します!

『科学はこう「たどる」とおもしろい!』

左巻健男編著 (404/サ)



天気のおもしろいから有機ELまで、自然現象と科学現象を身近なものにたとえて解説しています。

『花と昆虫のしたたかで素敵な関係』

石井博著 (471.3/イ)



花と花粉を運ぶ昆虫たちにまつわる様々な話題を、最新の知見も取り入れながら、カラー写真とともにわかりやすく丁寧に解説しています。

『ビジュアル大図鑑宇宙探査の歴史』

ロジャー・D.ローニラス著 (538.9/ロ)



宇宙を目指す人類の歩みを、米スミソニアン博物館やNASA所蔵の貴重な資料をもとに丁寧に辿ります。

『大正ロマン着物女子服装帖』

大野らふ著 (593.8/オ)



大正から昭和初期の着物のことをアンティーク着物というそうです。この本ではアンティーク着物の専門店の店主が、かわいい着こなしを提案しています。

『トラックドライバーにも言わせて』

橋本愛喜著 (685.6/ハ)



トラックはどうしてあんなにも厄介者になってしまうのか? その謎を元トラックドライバーの女性ライターが徹底解説しています。

仁義なき聖書美術

『旧約篇』架神恭介ほか著 (702.09/カ)

『新約篇』架神恭介ほか著 (702.09/カ)



聖書をやくざ風物語と丁寧な美術鑑賞で読み解きます。

『どん底からの甲子園』

タイムリー編集部編 (783.7/タ)



9人に満たない部員数、ヤンチャな生徒たち、未曾有の災害など、様々な事情から「どん底」にしながら甲子園に出場した6校を取材した本です。

『あいまいな会話はなぜ成立するのか』

時本真吾著 (801/ト)



遠回しな表現が多い日常会話がなぜ成立するのか、その謎を哲学・言語学・心理学の代表的理論から、現代の脳科学に基づいて説明します。

『じんかん』今村翔吾著 (913.6/イマ)



時は天正五年のある晩、天下統一に邁進する織田信長のもとへ急報が届けられた。信長に忠誠を尽くしていたはずの松永久秀が、謀叛を企てたという…。

『有閑貴族エリオットの幽雅な事件簿』

栗原ちひろ著 (913.6/クリ)



科学的発展と心靈信仰が混在する19世紀のロンドン。心靈現象を愛し、「幽霊男爵」と呼ばれるエリオットの元に、沈黙の交霊会やミイラの呪いなどの不可解な事件が舞い込む。

『ひこばえ 上・下』

重松清著 (913.6/シゲ/1~2)



48年ぶりに再会した父は、既に骨壺に入っていた。遺された父の生の断片とともに、洋一郎は父親と向き合おうとする。

『水を縫う』寺地はるな著 (913.6/テラ)



男なのに刺繍が好きな弟、女なのにかわいいものが苦手な姉、愛情豊かな親になれなかった母…。世の中の普通や当たり前を問い直す、6人の家族の物語!

『あしたの華姫』畠中恵著 (913.6/ハタ)



江戸の両国で持ち上がった跡目争いに巻き込まれた娘のお夏。お夏を守るよう命じられたヘタレの芸人月草が、“まこと”を見通す姫様人形お華と、西へ東へ駆け回る!

青春サプリ。(913.68/セイ)

『いつだってそこに仲間がいる』

青木美帆ほか文

『自分がここにいる理由』

青木美帆ほか文

『乗り越えられない試練なんてない』

青木美帆ほか文

『自分を変えてくれる場所』

安藤高弘ほか文

『なりたい自分になれる』

近江屋一朗文ほか文



朝読にもオススメ。全国の部活で活躍する“英雄たち”にスポットを当てたノンフィクション!

『ザリガニの鳴くところ』

ディーリア・オーエンズ著 (933.7/オエ)



ノースカロライナ州の湿地で男の死体が発見された。人々は「湿地の少女」と呼ばれているカイヤに疑いの目を向ける…。

